

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていたい上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、前学年までに学習した漢字の書き取りについて、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。本校では、朝学習の時間に、漢字の反復練習に取り組み、基礎・基本の定着を図ってきました。こうした学習活動を通して培った力が結果に表れたものと思われます。

算数では、余りのある割り算を日常生活の場面に即して判断する設問について、全国平均を上回る正答率でした。毎月の「過去問週間」で多様な文章題に取り組み、思考力・判断力を高めるようにしたことが、日常生活に活用する力を育んだと思われます。

質問紙調査の結果から、「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか」の質問項目について、肯定的な回答の割合が全国平均を大きく上回る結果でした。平成30年度から本校が取り組んでいる「幡多っ子トーク」で、日常的に自分の思いや考えを友達と伝え合ってきた活動の成果が表れたものと思われます。

課題と対応

国語では、自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えることや、文の中における修飾と被修飾との関係を捉えることについて課題が見られました。国語に限らず、自分の考えを相手に伝わるように整理して書く活動を意図的に設定していきます。

算数では、道のり、時間、速さの関係や、基準量を1とした場合の何倍かを考えることなど、「割合」に関する設問について課題が見られました。「もとにする量」と「比べる量」を図に整理し、数量の関係をイメージ化してから立式するように繰り返し指導していきます。

質問紙調査の結果から、平日の家庭学習の時間が全国平均より短い児童の割合が多いことが分かりました。毎月配付している「自主学習だより」で学習メニューを示したり、友達のよい取組を紹介したりすることで、意欲的に自主学習に取り組むことができるようにしていきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙調査の結果からは、「自主・自律」「地域行事への参加」についての設問で、肯定的な回答の割合が全国平均を上回っています。皆様が、本校の児童を温かく見守ってくださっていることが、児童の意欲や地域を愛する心の育成につながっていると考えます。皆様のご協力に改めて感謝を申し上げます。一方で、メディアに長時間触れている児童や、「将来の夢や目標をもっている」に否定的な回答をした児童が全国平均より多く見られました。コロナ禍の中、メディアに触れる時間が長くなりがちですが、メディアのスイッチを切って、お子様と一緒に将来の夢や希望を話し合うなど、家庭での対話の時間をできるだけ多くとっていただくことで、幡多っ子の「未来を拓く力」をさらに伸ばすことができると思います。今後とも、児童の励みとなるような温かい声かけをお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字の間違いや、文末の書き方に気を付けて、指定された字数制限内で招待状を書くことができている。
	社会	資料を読み取り、工場での大型機械を使用する利点を理解できている。
	算数	整数の計算ができている。
	理科	磁石につくものを理解できている。
	学習状況	授業の最後に、学習内容をふり返ることができている。
第5学年	国語	登場人物の性格について、複数の叙述と結び付けて具体的に想像することができている。
	社会	岡山県と東京都の位置と方位を理解できている。
	算数	計算の順序を理解して計算ができている。
	理科	腕を曲げ伸ばした時の筋肉のようすを理解できている。
	学習状況	教師に自分のよいところを認めてもらっているという意識が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	第3学年の配当漢字を正しく書くことに課題がある。	国語では、朝学習の時間を利用して、前学年までに学習した漢字の反復練習に取り組み、定着を図っていきます。社会科では、見学やゲストティーチャーの話などを取り入れた学習を行い、実感を伴った理解を図っていきます。算数では、理科などの他教科とも連携を図り、学習した知識や技能を適切に活用できる場面を意図的に設定し、定着を図っていきます。 理科では、実際に様々な昆虫を探したり、飼育したりする体験的な学習を多く設定し、自然に親しみながら理解を深めることができます。 学習状況については、学校図書館と連携を図り、読書の楽しさを味わうことができる学習に取り組んでいきます。
	社会	警察や消防など、安全な暮らしを支えている人々の仕事についての理解に課題がある。	
	算数	表の整理やグラフの読み書きに課題がある。	
	理科	アゲハの幼虫の食べ物を理解することに課題がある。	
	学習状況	読書が好きと感じている児童が少なく、読書時間が短い傾向がある。	
第5学年	国語	第4学年の配当漢字を正しく書くことに課題がある。	国語では、朝学習の時間を利用して、前学年までに学習した漢字の反復練習に取り組み、定着を図っていきます。社会科では、実際にごみの減量に取り組むなど、学習した知識や技能を生活に生かす学習を設定していきます。算数では、対応する数量に着目して表に整理し、見い出した数量の関係を言葉の式から記号を使った式に段階的に抽象化していく学習に取り組むことで、定着を図っていきます。 理科では、身近な自然現象について、学習したことを生かして説明する学習活動を取り入れることで、より深い理解を図っていきます。 学習状況については、自主学習だよりで学習メニューを示したり、友達のよい取組を紹介したりすることで、意欲的に自主学習に取り組むができるようにしていきます。
	社会	ごみの減量について、自分の生活と関連付けた対処の仕方を考え、表現することに課題がある。	
	算数	数量の関係を式にすることに課題がある。	
	理科	水の体積が変わらない性質を利用した日常生活の物を理解することに課題がある。	
	学習状況	平日の家庭学習の時間がやや短い傾向がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

4・5年生とも「早寝・早起き・朝ご飯」等の基本的生活習慣はしっかりと身に付いており、規則正しい生活リズムが学びに向かう力につながっていることがうかがえます。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。しかし、家庭での学習時間、読書に親しむ時間が短い一方で、ゲームやインターネットなどのメディアに長時間触れている子どもたちが少なからずいるという課題も明らかになりました。コロナ禍の中、メディアに触れる時間が長くなりがちですが、メディアに触れる時間を短くして自主学習に取り組むように声をかけたり、家族と一緒に読書に取り組んだりしていただくことで、幡多っ子のもつ力をさらに伸ばすことができると思います。今後とも、子どもたちの励みになるような声かけをお願いいたします。